

調布市議会議員 | 無所属

青山まこと

東京大学卒 | 中小企業診断士

第一小学校おやじの会 | 調布青年会議所

議会報告2025年12月号

ご挨拶

調布市議会議員の青山まことです。
一期目の議員として勉強の日々を過
ごしております。この度第4回定例会
が終わりましたので、定例会で可決
された事項と私が行いました一般質
問を中心に、市政をご報告いたしま
す。

プロフィール

私立巣鴨高等学校、東京大学文学部(社会心理学)卒、ドイツ駐在、
中小企業診断士、妻・子、完全無所属（一期目：チャレンジ調布）、
文教委員会（副委員長）、調布飛行場等対策特別委員会（委員長）、
市民への議会報告実行委員会（副委員長）、都市計画審議会、国民
健康保険運営協議会、三多摩上下水及び道路建設促進協議会、調布
第一小学校おやじの会、デジタル庁デジタル推進委員、調布青年会
議所会員、普通救命講習修了、認知症サポーター、1986年生38歳

令和7年度第四回定例会トピックス

国重点支援交付金を活用した食料品価格高騰対策支援給付金

家計の負担を軽減するため、全市民に **3,000** を支給！
円

プレミアム付デジタル商品券事業による市内事業者支援

1セット **6,500** のデジタル商品券を5,000円で販売！
円分



令和7年度第四回定例会一般質問のご報告

青山の 提案

業務増加に対応し必要な行政サービスを維持するため、定員の緩和を！

一般質問要約



青山質問

調布市職員の定数管理について現状どのように行っているか市の見解は？

常勤職員定数の抑制を基本としつつも、必要な部署には必要な人員の確保に努める。業務改善や業務委託等の活用、財政部門との調整も進める。

調布市

市の回答



青山質問

市の予算が増大する中、市民ニーズの多様化・複雑化もあり、業務量も増大している。定数を増やすべきと考えるが、今後の市職員の定数管理の在り方について市の見解は。

基本計画における施策や事業の推進など体制強化の必要がある部署には人事部門とも連携を図る中で所要の人員を配置する。

調布市

市の回答

青山の 提案

ふるさと納税の仕組みを活用し、特定の学校に寄附をする制度の創設を！

一般質問要約



青山質問

本制度は、他自治体では4億7千万円余を集めるなど調布市でもまとまった額が想定される。私学や国立大学、アメリカンスクールとともに制度を設計すべきと考えるが市の見解は。

「相互友好協力協定」を礎としつつ、大学等による公益的な取り組みへの支援のため、市における有効な活用の可能性について調査する。

調布市

市の回答

青山の 提案

「園外保育」および「障害児保育事業費」の充実による事業者支援により、今後の調布市の子育てに選択肢を増やす！

一般質問要約



青山質問

保育園事業者に対する「園外保育」の上乗せ補助の復活および「障害児保育事業費」の加算を運営主体に限らず株式会社等も受け取れる制度の設計を進めべきと考えるが、市の見解は。

今後の保育施設への補助のあり方については、「国や東京都の動向を注視するとともに、保育施設からの意見を伺いながら、保育施策全体の中で検討していく

調布市

市の回答